

# ナショナルマルチエアコン

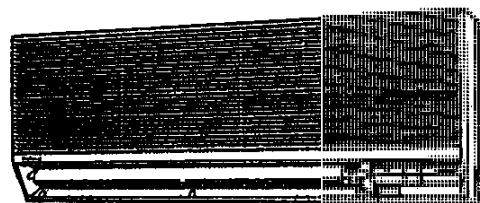
## 取扱説明書

ご使用前に、必ずお読みください。

室内ユニット

室外ユニット

品番 AC-32UEA-TK ——— ACS-482A-2IK



上手に使って上手に節電

# National

このたびはナショナルマルチエアコンをお買求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前にこの説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、わからないときもう一度お読みください。

保証書(別添)は必ず「販売店名・購入日」等の記入を確めて、販売店からお受取りください。

### もくじ

- このマルチエアコンの特長……………1
- 必ずお守りください……………2
- 各部のなまえとはたらき……………3~6
- 運転まえの確認・準備……………7
- リモコンの取扱い……………8
- 運転のしかた……………9~10
- 自動運転のしくみ……………11
- 風向調節のしかた……………12
- タイマー運転のしかた……………13~14
- おやすみコントロール運転のしかた…14
- タイマー運転・おやすみコントロール  
運転中の変更、確認について……………15
- 凍結防止について……………16
- お手入れのしかた……………17
- 上手な使い方……………18
- このようなときには……………19
- 据付について……………20
- アフターサービスについて……………21
- 仕様……………22

AC-22UEA-TKはこれに準じます。

取扱説明書

室内機 AC-22UEA-TK  
AC-32UEA-TK

室外機 ACS-482A-2IK

機種名	機器コード	発売年	巻上巻下
ACS-482A-2IK	90063471	3011	

## このマルチエアコンの特長

**このマルチエアコンは**

- このマルチエアコンは、2台の室内ユニットを1台の室外ユニットに接続して使用できるタイプです。
- 室内ユニットは、1台の運転はもちろん2台同時の運転もできます。

室内ユニット AC-22UEA-TK 室内ユニット AC-32UEA-TK

室外ユニット ACS-482A-2IK

**センサーフラップ120**

- 左右へのワイドな調節
  - 温風・冷風の吹出角度を、左右120°の間でワイドに調節ができます。
  - お部屋の中央にエアコンを設置できない場合でも、適切な方向に風向を変更できますので快適な温度分布が得られます。
- 風向自動
  - 暖房時、温風が十分に暖まると自動的に風の角度を下向きに変え、足元から暖かさをひろげます。温度が下がると水平方向に吹き出させて冷風感を防ぎます。

**自動運転**

- 運転は、ボタンひとつ押すだけ。運転の始めに室温と外気温を検知し、冷房、ソフトドライ、暖房のいずれかを選び、室温の設定も自動的におこないます。

**同時(入)切)タイマー**

- 「時割がくれば入、時割がくれば切」の2つのプログラムのセットが可能です。

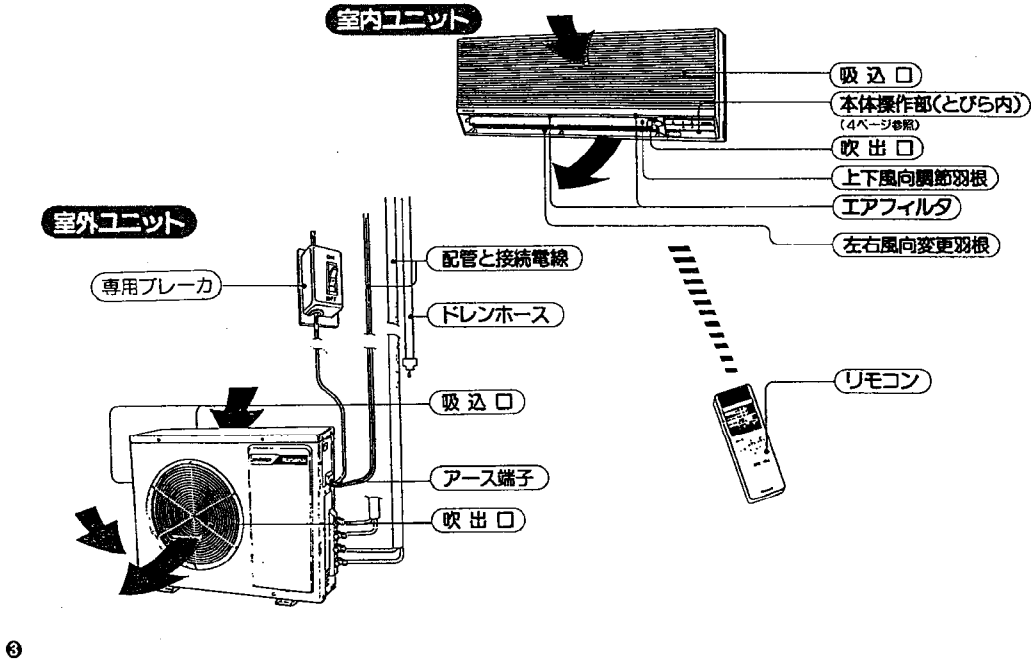
**インバーター(冷房)**

- インバーター(周波数変換装置)の働きにより、運転開始時にはフルパワーで運転します。お部屋の温度になったら小さな能力に切替えて運転しますので、経済的で快適な冷房ができます。

## 必ずお守りください

<p><b>冷やしすぎ、暖めすぎにご注意</b></p> <p>●とくに乳幼児、お年より、病氣の方がご使用の場合は、周囲の方が常に注意して適切な室温になるよう調節してあげましょう。</p>	<p><b>風を直接長時間お肌にあてない</b></p> <p>●身体によくありません。特におやすみの際にはご注意ください。</p>	<p><b>リモコンは落したり、水をかけたりしない</b></p> <p>●リモコンは大切に扱ってください。</p>	<p><b>専用ブレーカのON・OFFによる運転はしない</b></p>
<p><b>吸込口・吹出口をふさがない</b></p> <p>●性能が低下し、正常な運転できません。また、棒などを入れたりしないでください。電気部品やファンに触れると危険です。</p>	<p><b>水をかけない</b></p> <p>●室内ユニットなどに直接水をかけて清掃すると感電するおそれがあります。</p>	<p><b>他の暖房器具を近づけない</b></p> <p>●熱のためプラスチック部分が変形することがあります。</p>	<p><b>他の目的に使用しない</b></p> <p>●洗たく物の乾燥・つりさき・食物の冷蔵・動物の飼育・栽培などには使用しないでください。</p>

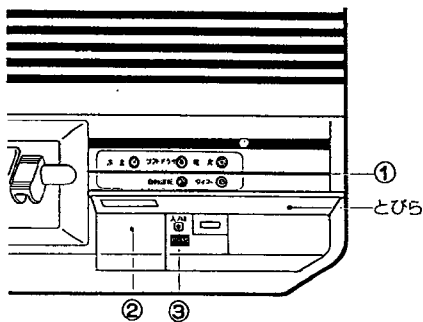
## 各部のなまえとはたらき①



③

## 本体操作部・表示部

- とびらをあけて、スイッチの操作をおこなってください。



### 1 運転表示ランプ

- 冷房・暖房などそれぞれの運転中に点灯します。暖房と自動運転のランプは運転開始時は点滅します。

### 2 受信部

- リモコンからの信号を受信します。受信しますと受信音がでます。  
(受信音：運転のときビップ、停止のときピーツ)

### 3 強制運転スイッチ

- リモコン電池が切れたときや、リモコンを紛失したときに、緊急的に使用します。使い方は11ページをごらんください。

④

## 各部のなまえとはたらき②

### ① 運転切換ボタン

● ボタンを押して、「自動運転」、「暖房」、「ソフトドライ」、「冷房」の切換えをおこないます。

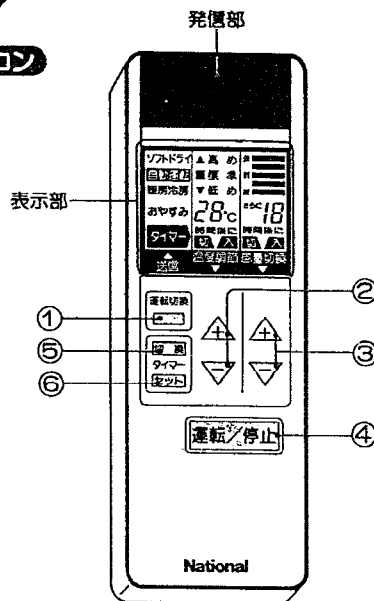
### ② 温度調節/時間設定ボタン

● ▲/▽いずれかボタンを押すと、表示部に設定温度が表示されます(自動運転以外)。「26・27」などの数字は、設定温度のめやすです。たとえば「28」にしますと、室温は28℃になります。(▲を押すと数字が増え、▽を押すと減ります。(押し続けると早おくりになります。設定は、16~30℃までできます。))  
● タイマー運転時には、時間設定ボタンとして使用します。(13~14ページ参照)

### ③ 風量切換/時間設定ボタン

● ボタンを押して、お好みの風量をお選びください。▲を押すと風量が多くなり、▽を押すと少なくなります。  
● タイマー運転時には、時間設定ボタンとして使用します。(13~14ページ参照)

### リモコン



### ご注意

- 表示部は、説明のため、全て表示させた状態になっています。(通常は該当部分のみ表示します。)
- 運転・停止ボタンを押しても表示部は消えませんが、異常ではありません。
- 設定変更の送信および送信表示(送信)は、各ボタンから手を離した後、おこないます。

⑤

### ④ 運転・停止ボタン

● 押すと運転を開始します。(本体運転表示ランプ点灯)  
● 点灯中に押すとすべての運転を停止します。

### ⑤ タイマー切換ボタン

● ボタンを押して、お望みのタイマー運転をお選びください。(13~14ページ参照)

### ⑥ タイマーセットボタン

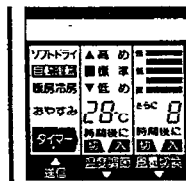
● 押すとタイマーがセットできます。(本体タイマーランプ点灯)  
● リモコンのタイマー表示及び本体のタイマーランプが点灯していないときは連続運転です。

### 設定の変更

● 運転切換、設定温度、風量の設定を変更される場合は、それぞれ該当のボタンを押します。押した後、表示部に「送信」が点灯し、お望みの設定に切りかわります。

### 表示部

● 図は説明のため、すべて表示させた状態にしてあります。通常は該当部分のみ表示します。



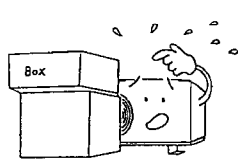
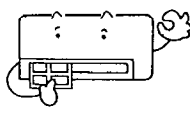
表示	表示内容
ソフトドライ	ソフトドライ運転
▲ 高め 自動運転 ▼ 低め	自動運転 (表示は、「▲高め」、「自動運転」、「▼低め」のいずれか)
暖房 冷房	暖房運転 冷房運転
風量 風量切換	風量 (■が増えるごとに風量は強くなります)
28℃ 温度調節	設定温度 (16~30℃まで設定できます。)
おやすみ タイマー	タイマー運転内容を表示します。 (13~14ページ参照)
▲ 送信	運転・停止やタイマーのセットおよび設定を変更することに点灯します。

各部のなまえとはたらき②

⑥

## 運転まえの確認・準備


次のことをおこなってから9~10ページの運転操作をおこなってください。

室 外 ユ ニ ッ ト	室 内 ユ ニ ッ ト	熱 源 機
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 室外ユニットのまわりに障害物などありませんか。</li> <li>● 障害物などにより、吹出口や吸込口がふさがれていると正しい運転ができません。</li> <li>● 自動運転のときに室外ユニットが外気温を検出するので、暖房シーズンでも室外ユニットにカバーなど取りつけないでください。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エアフィルタは確実に取付けられていますか。</li> <li>● ホコリなどがたまっていませんか。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 暖房運転および自動運転で暖房される場合には熱源機（ボイラー）を運転し、温水を循環させただち室内ユニットの運転をおこなってください。熱源機の種類によっては、室内ユニットからの運転指令で自動的に熱源機を運転することができません。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 暖房シーズンの始めには、各部に水滴の無いことを確認してください。</li> </ul>	

## リモコンの取扱い

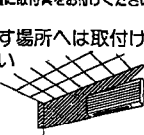
### 壁などに取付けて使用する場合

① 取付場所




- 事前に信号が本体に受信されることを確認の上、その位置に取付具をお付けください。

青色で示す場所へは取付けないでください



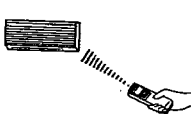
- リモコンからの信号が届かないことがあります。

② リモコンを取付具にセットする



- リモコンの上部を取付具の先にひっかけ、次にリモコン下部を取付具側に押しつけてセットします。

### 手にもって使用する場合



- 発信部を受信部へ向けておこなってください。
- 発信部と受信部の間に信号をささげるものがあると動作しません。
- 操作距離は約10mです。

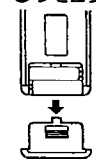
### ご注意

- リモコンを投げたり落しだりしないでください。また、水をかけないでください。
- 直射日光のある所や、ストーブなどの近くに置かないでください。
- 受信音が不安定になったり近よらないと動作しなくなったら電池を取換えてください。
- 電池は古いものや、種類のちがうものもまとめて使わないでください。
- 電池の漏液による故障をさけるため、長期間使用されない場合は電池を全部取り出しておいてください。

### リモコン電池の入れかえ方

- 電池は、ナショナルネオハイトップ乾電池・単4を2個使用します。電池の寿命は通常のご使用で約1年です。

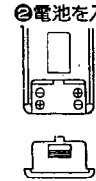
① リモコンの裏ぶたをははず



少し押えて矢印方向へ

- リモコンの裏ぶたを矢印の方向へはずします。

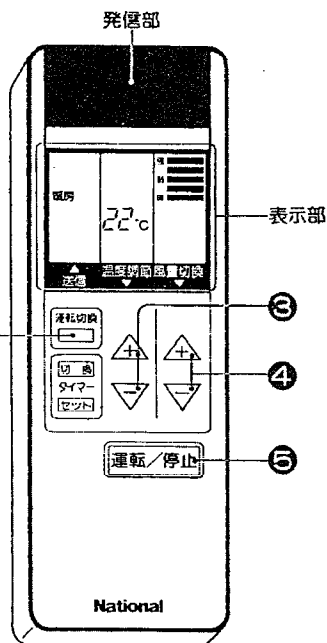
② 電池を入れかえる



⊕と⊖をまちがえないように!

- 古い電池を必ず同時に全部取り出し、新しい電池をリモコンケースの表示どおりに入れます。
- 充電式(Ni-cd)電池は、普通の乾電池と寸法、形状および性能の一部が異なりますので、使用しないでください。

## 運転のしかた



### 暖房運転

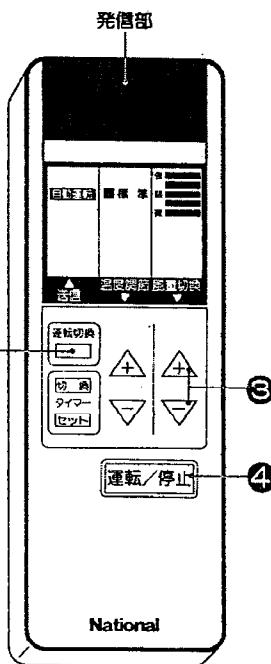
- 1 電源(専用ブレーカ)**  
•「入」にします。
- 2 運転切換ボタン**  
•押して「暖房」にします。(表示部に「暖房」と表示されるのをご確認ください)
- 3 温度調節ボタン**  
•通常「20~24」をおすすめします。  
「20~24」では寒いとおもわれる場合は▲ボタンを押して温度の設定を上げてください。
- 4 風量切換ボタン**  
•ボタンを押してお好みの風量にセットしてください。
- 5 運転・停止ボタン**  
•押します。(運転表示ランプ点灯)  
(もう一度押すとすべての運転を停止します)

### 冷房運転

- 1 電源(専用ブレーカ)**  
•「入」にします。
- 2 運転切換ボタン**  
•押して「冷房」にします。(表示部に「冷房」と表示されるのをご確認ください)
- 3 温度調節ボタン**  
•通常「26~28」をおすすめします。  
「26~28」では暑いとおもわれる場合は▽ボタンを押して温度の設定を下げてください。
- 4 風量切換ボタン**  
•ボタンを押してお好みの風量にセットしてください。
- 5 運転・停止ボタン**  
•押します。(運転表示ランプ点灯)  
(もう一度押すとすべての運転を停止します)

9

### 自動運転



- 1 電源(専用ブレーカ)**  
•「入」にします。
- 2 運転切換ボタン**  
•通常は、「自動運転」の「標準温度」に合せますが、お好みにより「高め」「低め」のセットもできます。「高め」にするには「温度調節ボタン」の▲を、「低め」にするには▽を押します。  
•「標準温度」では次のように温度設定されます。  
暖房時……………約22℃  
ソフトドライ時…約25℃  
冷房時……………約27℃  
•「高め」では「標準温度」より2℃高めの「低め」では2℃低めに、それぞれセットされます。
- 3 風量切換ボタン**  
•お好みの風量にセットしてください。
- 4 運転・停止ボタン**  
•押します。(運転表示ランプ点灯)  
(もう一度押すとすべての運転を停止します)

### ソフトドライ運転

- 1 電源(専用ブレーカ)**  
•「入」にします。
- 2 運転切換ボタン**  
•押して「ソフトドライ」にします。(表示部に「ソフトドライ」と表示されるのをご確認ください)
- 3 温度調節ボタン**  
•室温より1~2度低めにセットします。  
•セットされた温度までは冷房運転し、その後ソフトドライ運転になります。
- 4 風量切換ボタン**  
•ソフトドライ運転に入ると、自動的に微風になります。  
•冷房運転中は、設定風量で運転します。
- 5 運転・停止ボタン**  
•押します。(運転表示ランプ点灯)  
(もう一度押すとすべての運転を停止します)

運転のしかた

10

## 自動運転のしくみ

●運転開始時の室温によって、運転コースと設定温度は次のようになります。

運転開始時の室温	運転内容	設定温度 (標準温度の場合)	風量
25℃未満	ソフトドライ	約22℃	リモコン の設定風量
25℃以上	標準運転	約24℃	リモコン の設定風量

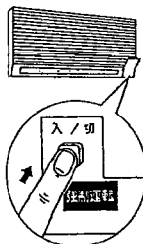
●室温が16℃以下のときは、外気温に関係なく暖房運転になります。

自動運転時には……

- 運転の始めに室温、外気温を検知し、冷房、ソフトドライ、暖房のいずれかをエアコンが決めて運転します。(いったん運転内容が決まりますと運転を停止させるまでは運転内容は変わりません)
- 設定温度はリモコンでの温度調節に関係なく自動的に決まります(左表参照)。室温が約27℃以上での暖房運転、約27℃以下での冷房運転をお望みのときには、「暖房運転」または「冷房運転」に切換え、ご希望の温度にセットしてください。

## 強制運転のしかた

リモコンの電池寿命がなくなったり、紛失などで使用できないときに応急的な運転ができます。



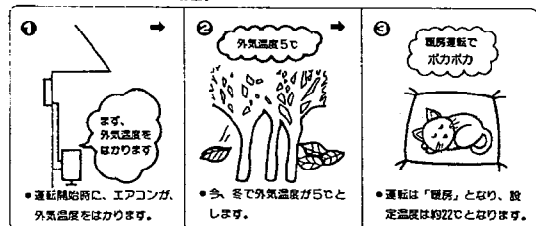
### ① 運転まへの確認・準備

- 7ページ参照。

### ② 強制運転スイッチ

- 押します。(自動運転ランプ点滅、その後点灯)
- 運転は「自動運転」となり、風量は「弱風」となります。(「自動運転のしくみ」参照)
- 「強制運転スイッチ」をもう一度押すと強制運転は解除され、エアコンは停止します。

動作例(自動運転・標準の場合)



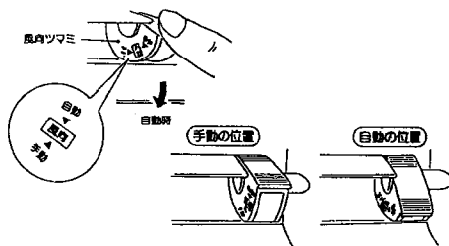
①

## 風向調節のしかた

### 上下の調節

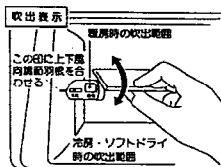
通常は、風向ツマミを「自動」にセットしてご使用ください。

- 「自動」にするにはツマミを下へ止まる位置まで上げてセットします。(ツマミは、やや右側に移動しながら下がります)
- 「自動」にセットすると暖房時、吹出温度の低いときは水平に吹出し、風が直接身体に当たるのを防ぎます。吹出温度が高く(約27℃以上)になると自動的に吹出角度を下向きに切換えます。



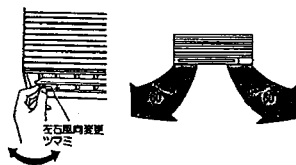
お好みにより、手動でもご使用いただけます。

- 「手動」には、風向ツマミを指で上へ押し上げるとセットできます。
- 「手動」にセットされた場合は、上下風向調節羽根を手で本体に表示の吹出範囲に調節してご使用ください。



### 左右の調節

- 左右の風向きは、120°(右60°、左60°)の範囲で調節できます。
- 左右風向変更ツマミを手で持ってお好みの位置に調節してください。



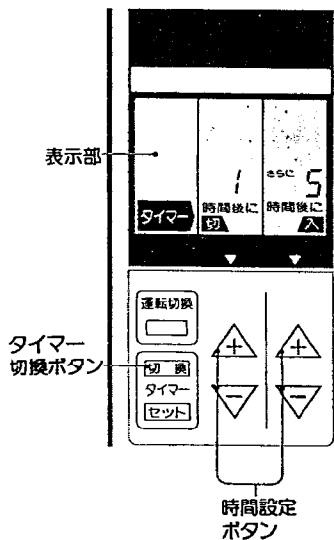
風向調節のしかた

②

# タイマー運転のしかた

タイマー運転は9~10ページのいずれかの運転操作をしてから、おこなって

表示部に示すタイマー設定に従って  
エアコンの運転および停止を自動的  
におこないます。



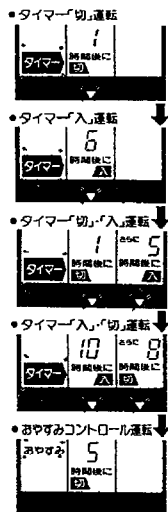
## 手順1 タイマー切換ボタンを押して、タイマー運転の種類を選びます。

### タイマー切換ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、表示が切り替わります。(表1参照)
- ご希望の表示になりましたら、手順2に従ってください。

### 表1 運転の種類(表示例)

矢印の順に表示が切り替わります。



### ご注意

- タイマー切換ボタンを押して、約30秒経つておさまると、お望みの時間が設定できません。
- 約30秒経つて、お望みの時間が設定できなかった場合は、もう一度タイマー切換ボタンを押します。リモコン表示部に「タイマー」の文字が点滅しますので、その間に時間の設定をおこなってください。

ください。

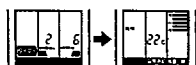
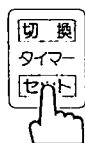
## 手順2 時間設定ボタンで時間を設定します。 (時間は、1~12時間の範囲で設定できます)

- 点滅している「△」の下のお望みの数字を「▽」ボタンを押して、お望みの時間を設定します。
- 「△」を押すと数字が増え、「▽」を押すと減ります。

## 手順3 タイマーセットボタンを押します。

### タイマーがセットできます。

- 本体タイマーランプが点灯し、タイマーがセットできます。
- リモコン表示部は、約10秒後に「運転のしかた」でセットされたときの表示にもどります。



- タイマーセットの状態を確認されるときは、タイマー切換ボタンを押してご確認ください。(約30秒経、タイマーセットの内容が表示されます)

# おやすみコントロール運転のしかた

おやすみコントロール運転は、9~10ページのいずれかの運転操作をしてからおこなってください。

## 運転のしかた

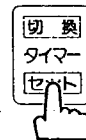
### 手順1

- タイマー切換ボタンを押して、リモコン表示部に右図の表示が出るのをご確認ください。「おやすみ」の文字が点滅します。



### 手順2

- タイマーセットボタンを押します。(本体タイマーランプが点灯し、おやすみコントロール運転がセットできます)
- おやすみコントロール運転は5時間のみで他の時間は設定できません。



## おやすみコントロール運転のしくみ

### 暖房時

- 風量を微風に切換え、同時に設定温度を2℃引き下げます。さらに1時間後には設定温度を3℃(合計5℃)引き下げます。

### 冷房・ソフトドライ時

- 風量を微風に切換え(ソフトドライ時は微風のまま)同時に設定温度を1℃引き上げます。さらに1時間後には設定温度を1℃(合計2℃)引き上げます。

- 暖房・冷房・ソフトドライいずれも運転開始から5時間たつと自動的に停止します。



## タイマー運転・おやすみコントロール運転中の変更、確認について

連続運転にされたいとき (タイマー・おやすみコントロール運転の解除)	設定した時間を変更されるとき	タイマー運転内容を変更されるとき	タイマーのセット状態を確認されるとき
<ul style="list-style-type: none"> <li>タイマーセットボタンを押します。タイマーランプが消えて、連続運転になります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再度、タイマー切換ボタンを押します。表示部の「ON」と「M/M」が点滅しますので、その間に時刻の変更を行います。</li> <li>おやすみコントロール運転は5時間のみで、他の時刻への変更はできません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイマー切換ボタンを押し、表示部に希望の運転種類が表示されるのを確認してください。その後、手順の2～3をおこないません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイマー切換ボタンを押してください。約30秒間タイマーセット内容が表示されます。</li> </ul>

## 運転と性能について

暖房運転開始直後は、風が出ません	再運転しても、約3分間は運転しません	運転表示ランプが全て点滅して運転を停止するときは	次の条件でご使用ください
<ul style="list-style-type: none"> <li>運転開始直後は吹出風による冷風感を出さけるため、風の吹出しを停止します。この時、暖房運転ランプが点滅します。その後、点滅から点灯に変わり、温風が吹出します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室外ユニットが運転を停止すると、約3分間は運転を再開しません。これは機械を保護するため故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。</li> <li>運転開始時、室外ユニットから圧縮機のリターン音の聞こえる音がします。これは故障や異常時の音ではありませんのでそのままご使用ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害物などにより、放熱が妨げられ内部に異常のあった場合には、機械保護のため、自動的に運転を停止し、冷房・ソフトドライ・暖房・自動の各運転表示ランプを同時に点滅してお知らせします。このような場合には障害物などを取り除き、専用ブレーカを「OFF」にし、もう一度「ON」にして運転してください。それでもなお再発する場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷房運転：湿度90%未満、室温20℃以上湿度90%以上で連続運転すると、本体の吹出口に露がつき、落下することがあります。</li> <li>ソフトドライ運転：室温20℃以上</li> </ul>

16

## 凍結防止について

冷房運転中の凍結防止	冬期の凍結防止
<ul style="list-style-type: none"> <li>冷房運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルタの目づまりによって風量が著しく減少したときなどに、熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により一時、冷房運転が停止することがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期、外気温が0℃以下の場合、温水回路やボイラー内の水が凍結し、配管などが破損することがありますので、下記の処置をしてください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期外気温が0℃以下の場合、冷房漏れなど異常な状態のまま冷房運転を継続した場合、温水回路や配管内の水が凍結し、配管などが破損し多大な被害を引き起こすことがありますので、必ず暖房用温水の中に、適正濃度で不凍液を注入してください。</li> <li>凍結防止についての詳細、不凍液の使用などについては、お買求めの販売店、サービスショップにご相談ください。</li> </ul>	

凍結防止剤（不凍液）の注入は、必ず取扱説明書（別冊）を参照してください。

16

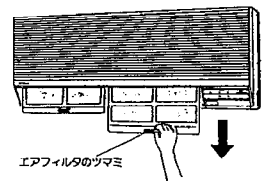
# お手入れのしかた

お手入れするときは、必ず運転を止め、専用ブレーカをOFFにしてください。

## エアフィルタの清掃

### エアフィルタのはずしかた

- 上下風向調節羽根を下向きにし、下図のように下に引くとはずれます。



清掃のめやすは  
2週間に1回です

### 清掃のしかた

- 掃除機を使うか、40℃以下の水で洗ってください。汚れがひどい場合は、台所用洗剤を使って軽く水洗いします。あと充分すすいでから風干しして乾かします。
- エアフィルタがこわれたときは、お買上げ、またはお近くの販売店でご購入ください。

## 本体およびリモコンの清掃

- やわらかい布でからぶきしてください。
- 本体の汚れがひどい場合は、40℃以下の水で汚れをふきとってください。(ぞうきん、布などは水をよくしぼってください)
- 次のようなものは使わないでください。塗装のはがれや傷の原因になります。



ベンジン・シンナー・  
みがき粉・化学ぞうきん  
など。

### 1か月以上使わないときは

- ① エアコン内部を乾燥させるために次の設定で2~3時間送風運転をします。送風運転をするには運転切換ツマミを「冷房」に、風量切換ツマミを「強」に、設定温度は「30」にします。
- ② 運転を停止し、専用ブレーカを「OFF」にします。
- ③ リモコンの電池を抜きます。

# 上手な使い方

ムダな電力を節約し、快適にお使いいただくために。

<h3>適切な室温に調節を</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。まだ電気のお金が使えます。</li> </ul>	<h3>窓や戸はきちんと閉めて</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷風や温風がお部屋から逃げないように、窓や戸は必要以上に開けないようにしてください。</li> </ul>	<h3>室内温度はムラのないように</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 室温のムラを少なくするように風向調節を、冷風は上向きに、温風は下向きに吹出すようにします。</li> </ul>	<h3>窓にはカーテンを</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷房運転時にはカーテンなどを閉め、直射日光が入らないように。暖房時には床にカーペットを敷きますと暖房効果が増します。</li> </ul>
<h3>タイマーを使う</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• タイマーを使って必要な時間だけ運転してください。</li> </ul>	<h3>エアフィルタの清掃はこまめに</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• エアフィルタの目づまりは風量をへらし、冷房・除湿効果を弱めます。2週間に1回は清掃を。</li> </ul>	<h3>おやすみ時は、おやすみコントロールのご利用を</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• おやすみコントロールで快適な睡眠を。(14ページ参照)</li> </ul>	<h3>ときどき換気を</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 窓を開め切ることが多いのでときどき換気をしてください。</li> </ul>

お手入れのしかた・上手な使い方

## このようなときは

修理、サービスをお申しつけになる前に次の点をお調べください。それでもなお、正しく運転しない場合には販売店にご連絡ください。

症状	原因
リモコンの表示がうすい 表示しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池切れではありませんか。</li> <li>●電池の接点が湿っていませんか。</li> </ul>
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専用ブレーカ、またはヒューズが切れていませんか。</li> <li>●電池の接点が湿っていませんか。または、寿命がなくなっていますか。</li> <li>●タイマーの使い方をまちがっていませんか。</li> </ul>
よく冷えない よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●温度調節のしかたをまちがっていませんか。</li> <li>●エアフィルタが汚れていませんか。</li> <li>●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。</li> </ul>
部屋がにおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>●壁やじゅうたん・家具・衣類などにしみこんでいるにおいが出てくる可能性があります。これらにおいてはありませんか。</li> </ul>
水が流れるような音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エアコンの内部に冷媒が漏れているからです。</li> </ul>
霧が出ているようにみえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お部屋の空気がエアコンから吹出した冷たい風で冷やされ霧状になるためです。(冷房・ソフトドライ時)</li> </ul>
*コトコト*という音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●専用ブレーカの「ON」直後や停止中に*コトコト*という音がしますが故障ではありません。</li> </ul>

次の症状の時は、ただちに電源を「切」にし、販売店へご連絡ください。

- 専用ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。
- スイッチの作動が不確実なとき。
- 誤まって異物や水を入れてしまったとき。
- 使用中に異常音がするとき。
- 運転表示ランプが点滅して運転しなくなったとき。

もう一度ご確認ください

取扱説明書

室内機 AC-22UEA-TK  
AC-32UEA-TK

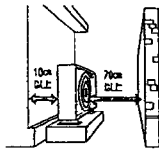
室外機 ACS-482A-2IK

機器コード  
900634713111

## 据付けについて

### 据付場所

- 室外ユニットは、通風の障害となる壁などから、十分離してください。障害物などがあると性能が低下したり、運転が停止することもあります。



- 室内ユニットから出る除湿水は水はけのよい場所に排水してください。
- 室外ユニットは、乾燥した風通しのよい場所に設置してください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある所への設置はさけてください。
- 浴室など湿度の高い所や湯沸かしで換気ガスの発生する所など、特殊な場所で使用すると故障の原因となりますのでお買求めの販売店にご相談ください。
- 室内ユニットやリモコンはテレビ、ラジオなどから1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。
- リモコンで他の電気機器が動作する場合は、電気機器を觸すか、販売店にご相談ください。

### 電気工事

- アース工事を必ずおこなってください。
- 電源は必ず定格電圧でエアコン専用の回路をご使用ください。
- 据付場所によっては漏電しゃ断器の取付けが必要な場合があります。お買求めの販売店にご相談ください。

### 移設

- 増設・引越のためマルチエアコンを取りはずしたり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますのであらかじめお買求めの販売店にご相談ください。

### 騒音にもご配慮を

- 据付けにあたっては、マルチエアコンの重量に十分耐える場所、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口近くに物を置きますと、性能低下や騒音のもとになります。

### 年1回はご確認を

- マルチエアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れる性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が滞りやすくなることもあります。通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。点検整備はお買求めの販売店にご相談ください。

冷暖房は暮らしの快適さを保つために

取扱説明書

室内機 AC-22UEA-TK  
AC-32UEA-TK

室外機 ACS-482A-2IK

機器コード  
900634713121

# アフターサービスについて

## 1. 保証書 (別添)

保証書は販売店からお渡し致しますから、必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。  
保証期間——お買求めの日から1年間、ただし冷媒回路については3年間です。

## 2. 保証期間中に修理を依頼されるとき

「このようなときには、(19ページ参照)に従って購えていただき、なお異常のあるときには、運転を停止し必ず専用ブレーカを「OFF」にしてから、お買求めの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理致します。

(連絡していただきたい内容)

- ご住所 ●ご氏名 ●電話番号 ●製品名 ●品番
- ご購入日 (保証書をごらんください)
- 異常の状況 (できるだけ詳しく) ●訪問ご希望日

## 3. 保証期間経過後、修理を依頼されるとき

お買求めの販売店に、ご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

## 4. 補修用性能部品の最低保有期間

マルチエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5. その他ご不明な点は

お買求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別紙—真表参照)にお問合わせください。

取扱説明書

室内機 AC-22UEA-TK  
AC-32UEA-TK

室外機 ACS-482A-2IK

②

# 仕様

室内・室外の組合せ		室内ユニット AC-32UEA-TK	室外ユニット ACS-482A-2IK
電	種	電源・専用専用マルチ電源 標準 200V 50/60Hz	
冷	能力 (kcal/h)	32	3,150
		32+22	3,000+1,800
	運転電流 (A)	32	8.2
		32+22	13.6
機	消費電力 (W)	32	1,400
		32+22	2,500
能	運転能力 (A/h)	32	2
		32+22	1.8+1.4
機	取込寸法(ポート)	32	25
	冷房運転時 の目安(※)	32+22	22+14
機	能力 (kcal/h)	32	17
		32+22	15+9
機	消費電力 (W)	32	3,500
		32+22	70
機	水流量 (l/min)	32	2.0
	損失水頭 (mH <sub>2</sub> O)	32	0.5
配管用配管接続口		入口管	冷媒配管用 冷媒配管用
機	圧縮機出力 (W)		1,500
	送風機出力 (W)	10	45
機	風量 (m <sup>3</sup> /min)	9.5	34
	静圧 (ホ) 量 (Pa)	42	49
機	質量 (kg)	13.5	63
	外形寸法(高さ×幅×奥行) (mm)	360×860×112	670×860×320
付属品		リモコン	第4配管絶縁テープ

- 冷房・暖房運転時、騒音及び冷房面積の目安は、JIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60%の冷房運転の値を示します。
- 室外ユニットの幅の寸法には配管接続口部分は含まれていません。
- リモコンで停止するときの消費電力は約25ワット(1台運転時は約19ワット)です。
- この仕様の数値は50-Hz、60-Hz共通です。

アフターサービスについて・仕様

取扱説明書

室内機 AC-22UEA-TK  
AC-32UEA-TK

室外機 ACS-482A-2IK

③